



Imp. Nagayama

Kenji Usui Ballet Collection

薄井憲二バレエ・コレクション プログラムに見るショコラティエの広告 ～マルキーズ・ド・セヴィーニエ～ **vol.10**

2008/1/29 (Tue.)～2008/3/30 (Sun.)

バレエのプログラムが伝えるものはバレエ公演の作品、出演者、開演時間といったバレエに関することではありません。そこに掲載された広告は当時のバレエ観客層を浮かび上げ、また風俗を今に伝えてもいるのです。

今回は中でもショコラティエの広告に焦点を当てます。豪華な裏表紙をしばしば飾ったのが“マルキーズ・ド・セヴィーニエ”でした。今もマドレーヌ広場に店舗を持つショコラティエです。その歴史は古く、1892年にさかのぼります。チョコレートはベル・エポックの時代にもある階層以上の人間にとってなくてはならないものでした。ヴィシーで初めての店舗ができたマルキーズ・ド・セヴィーニエは1900年から1914年にかけてはフランスで11店舗を数えるまでに成長し、パリのマドレーヌ広場の店舗は1920年代にもお洒落な店として君臨しつづけました。ディアギレフやニジンスキー、そしてバヴロヴァが食べたかもしれないチョコレート、そう想像すると味もまた変わって感じられるのではないのでしょうか。

薄井憲二バレエ・コレクション プログラムに見るショコラティエの広告 ～マルキーズ・ド・セヴィーニエ～

Advertisement of “chocolatier” in program

vol.10

2008/1/29 (Tue.)～2008/3/30 (Sun.)

出展リスト (作品・資料名/分類/年代/ほか)

◆バレエ・リュス公式プログラム

(プログラム [PRBROF-01, PRBROF-02] / 1910年 / 32.0×24.7cm)

Official programme “Programme Officiel de La Saison Russes á l’ Opera” (PRBROF-01, PRBROF-02)

◆バレエ・リュス公式プログラム

(プログラム [PRBROF-20] / 1922年 / 31.9×24.3cm)

Official programme “Ballets et Operas Russes de Serge de Diaghilev” (PRBROF-20)

◆バレエ・リュス公式プログラム

(プログラム [PRBROF-17] / 1920年 / 31.5×24.5cm) 〈表紙写真〉

Official programme “Ballets Russes de Serge de Diaghilev” (PRBROF-17)

◆マルキーズ・ド・セヴィーニエのチョコレートの箱及びリボン (参考出品)

次回予告

薄井憲二バレエ・コレクション Vol.11

アンナ・パヴロヴァ

～ロシア帝室バレエを世界へ！～

バレエの伝道者アンナ・パヴロヴァに焦点をあてます。日本でも彼女なしにバレエが「芸術」として受け入れられることはなかったでしょうし、その影響はかりしれないものがあります。何かに憑かれたように文字通り世界中でバレエを踊り続けたアンナ・パヴロヴァの魅力を考えます。

(期間：2008/4/25～2008/6/8 於：2階メインエントランス)

◎ 企画・監修

芳賀直子 (はが・なおこ / 薄井憲二バレエ・コレクション・キュレーター)
Naoko Haga (Curator of Kenji Usui Ballet Collection)